

5.高校生海外移住弁論大会について

海外移住は、移住者が海外で発表するためには諸外国に対する正しい認識を深め、諸外国の実情を知り国際性を高めることが重要である。そのためには、特に学校教育および社会教育の分野において重要である。



第7回高校生海外移住弁論大会

こうした意味から高校生に海外への関心を持ってもらうために高校生を対象にした海外を知る弁論大会を開催することにした。

「第1回海外移民弁論大会」は1967年(昭和42年)に開催された。これを機会に高校生の海外に対する研究熱も高まり、1973年(昭和48年)の第7回大会が最も盛況だった。県内20高校が協議会をつくり開催、22人の弁士が出演して熱弁をふるった。

このような弁論大会が毎年1回開催され、大会の名称も「海外移民」「海外移住」「海外発展」「国際理解」などと変わっている。このことは海外移住の時代的变化と大きな関係があったと思う。この大会は1988年(昭和63年)まで続いた。

第7回高校生海外移住者弁論大会

(昭和48年度・香川県立三豊工業高校講堂)

出場者弁論要旨

・生きがいのある仕事	笠田高校家政科2年	近井 映子
・女性よ海外に目を開け	石田高校家政科2年	木村 一代
・海外移住を思う	笠田高校畜産科2年	高岡 一二美
・先輩の足音をきいて	農業経営高校園芸家政科2年	林 美代子
・私の海外移住について	高松南高校衛生看護科1年	松浦 ひとみ
・世界的農業人をめざして	農業経営高校園芸経営科2年	山下 仁
・移住について思うこと	高松南高校衛生看護科2年	大島 喜代美
・海外移住にかけける夢	飯山高校普通科3年	熊崎 幹恵
・海外に青春を	農業経営高校園芸経営科3年	野口 豊

・海外に託す私の夢	三豊工業高校電子科2年	篠原 加代子
・生きがいを求めて	笠田高校畜産科3年	田中 貞夫
・海外移住	石田高校農業土木科1年	範田 豊
・海外移住の意義	三豊工業高校機械科3年	大矢 祥司
・開拓の船	高松南高校普通科1年	早内 まゆみ
・海外移住について	石田高校農業科2年	定好 栄
・技術移住をめざして	三豊工業高校機械科3年	大西 正之
・海外移住について	飯山高校家政科1年	森 敦子
・世界にはばたけ	笠田高校園芸科2年	石川 正幸
・理想の海外移住	三本松高校引田分校家政科3年	田中 仁美
・海外移住について	石田高校農業科3年	遠山 和貴
・海外から注目をうける日本人の役割	三本松高校引田分校農業科3年	日下 昇
・これからの海外移住	飯山高校農産科3年	入船 純一